



2025年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL <https://www.tsubaki-nakashima.com/jp/>
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役社長CEO（氏名）松山 達
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役副社長CFO（氏名）上田 洋一（TEL）06-6224-0193
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	18,273	△8.5	358	△76.2	△554	—	△559	—	△558	—	△3,957	—
2024年12月期第1四半期	19,966	6.0	1,507	△3.8	1,098	△14.7	906	38.4	906	38.4	5,224	170.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
		円 銭
2025年12月期第1四半期	△14.00	△14.00
2024年12月期第1四半期	22.81	22.75

（注）前期より、ボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業を非継続事業に分類しております。これにより、売上収益、営業利益、税引前利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示し、四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しております。

（参考）EBITDA 2025年12月期第1四半期 1,237百万円（△46.7%減） 2024年12月期第1四半期 2,319百万円
 EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	168,800	57,117	57,084	33.8
2024年12月期	174,721	61,508	61,472	35.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	15.00	—	10.00	25.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,500	△5.8	1,000	22.9	△600	—	△800	—	△20.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期1Q	41,599,600株	2024年12月期	41,599,600株
2025年12月期1Q	1,760,958株	2024年12月期	1,760,958株
2025年12月期1Q	39,838,642株	2024年12月期1Q	39,735,807株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、中国は内需の持ち直しを受け底堅く推移しましたが、欧州は全体として緩やかな回復基調にあるものの、中国メーカーとの価格競争から自動車産業の低迷が長期化しており、またドイツ製造業も停滞が見られる等、地域による格差が大きくなっています。米国経済は昨年に続き強い個人消費に支えられ堅調に推移しましたが、米国新政権の関税政策が今後の見通しに影響を落としています。国内経済はインバウンド需要の増加、賃上げ率の上昇、デジタル化や人手不足対応などを背景とした設備投資意欲の回復により緩やかな改善が見られますが、米国新政権による為替及び関税政策が基幹産業の1つである自動車の製造・輸出へ及びず影響は不透明な中、年後半に向けた負のインパクトが懸念されます。

当社グループの2025年12月期第1四半期の業績は、前第1四半期連結累計期間よりボールねじ及びボールウェイの製造及び販売事業を非継続事業に分類したことに伴い、非継続事業を除いた継続事業の数値を中心に報告いたします。

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、欧州における自動車産業の低迷等の影響を受けて伸び悩み、前年同四半期比8.5%減の18,273百万円となりました。利益面につきましては、2025年2月17日に公表した新中期経営計画の施策の1つである調達・生産コストの削減に取り組んでいるものの、売上の減少及び人件費の上昇等により、営業利益は前年同四半期比76.2%減の358百万円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期と比較して1,464百万円減少し、558百万円の損失となりました。

セグメント別の業績を示すと以下のとおりです。

プレジジョン・コンポーネントビジネス

プレジジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、欧州における自動車産業の低迷等の影響を受けて伸び悩み、前年同四半期比8.3%減の17,996百万円となりました。セグメント利益は、調達・生産コストの削減に取り組んでいるものの、売上の減少及び人件費の上昇等により、前年同四半期比78.7%減の287百万円となりました。

ブロー・リアルエステイトビジネス

ブロー・リアルエステイトビジネスの売上収益は、大型の受注が少なかったこと等により、前年同四半期比19.9%減の277百万円となりました。セグメント利益は、売上の減少等により、前年同四半期比56.3%減の71百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ5,921百万円減少し168,800百万円となりました。これは主に、棚卸資産が2,291百万円減少したこと等により、流動資産が2,632百万円減少しました。また、無形固定資産及びのれんが1,253百万円減少、その他の非流動資産が1,524百万円減少したこと等により、非流動資産が3,289百万円減少したことによります。

負債につきましては、前期末に比べ1,530百万円減少し111,683百万円となりました。これは主に、為替の影響等により社債及び借入金金が1,404百万円減少したことによります。

資本につきましては、前期末に比べ4,391百万円減少し57,117百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定などのその他の資本の構成要素が3,351百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,717百万円の資金の増加となりました。主な要因としては、営業債権及びその他の債権の増加588百万円、税引前四半期損失554百万円などの資金減少項目があったものの、棚卸資産

の減少1,057百万円、減価償却費及び償却費881百万円の資金増加要因がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出を主な要因とし、1,098百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額346百万円を主な要因とし、428百万円の資金の減少となりました。

これらに当第1四半期連結累計期間中の前期末と比べた円高進行を主な要因とする、566百万円の換算差額等を減算した結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は22,959百万円と前連結会計年度末と比べ375百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年2月17日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,060	22,725
営業債権及びその他の債権	20,685	20,462
棚卸資産	36,078	33,787
その他の流動資産	1,690	1,955
小計	81,513	78,929
売却目的で保有する資産	3,450	3,402
流動資産合計	84,963	82,331
非流動資産		
有形固定資産	36,695	36,392
無形資産及びのれん	41,511	40,258
その他の投資	251	242
繰延税金資産	3,097	2,897
その他の非流動資産	8,204	6,680
非流動資産合計	89,758	86,469
資産合計	174,721	168,800
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,366	6,036
社債及び借入金	11,356	11,455
未払法人所得税等	1,787	1,627
その他の流動負債	6,459	6,252
小計	25,968	25,370
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	780	685
流動負債合計	26,748	26,055
非流動負債		
社債及び借入金	81,294	79,791
退職給付に係る負債	2,176	1,959
繰延税金負債	1,409	1,327
その他の非流動負債	1,586	2,551
非流動負債合計	86,465	85,628
負債合計	113,213	111,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資本		
資本金	17,117	17,117
資本剰余金	11,317	11,281
自己株式	△2,298	△2,298
その他の資本の構成要素	19,611	16,260
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	239	194
利益剰余金	15,486	14,530
親会社の所有者に帰属する持分	61,472	57,084
非支配持分	36	33
資本合計	61,508	57,117
負債及び資本合計	174,721	168,800

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
継続事業		
売上収益	19,966	18,273
売上原価	16,407	15,459
売上総利益	3,559	2,814
販売費及び一般管理費	2,073	2,626
その他の収益	27	176
その他の費用	6	6
営業利益	1,507	358
金融収益	554	166
金融費用	963	1,078
税引前四半期利益(△損失)	1,098	△554
法人所得税費用	142	△18
継続事業からの四半期利益(△損失)	956	△536
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益(△損失)	△50	△23
四半期利益(△損失)	906	△559
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	906	△558
非支配持分	0	△1
四半期利益(△損失)	906	△559
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	8	△1
純損益に振り替えられない項目の合計	8	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	4,187	△3,398
キャッシュ・フロー・ヘッジ	48	114
ヘッジコスト	75	△113
純損益に振り替えられる可能性のある項目の合計	4,310	△3,397
税引後その他の包括利益	4,318	△3,398
四半期包括利益	5,224	△3,957

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,223	△3,954
非支配持分	1	△3
四半期包括利益	5,224	△3,957

1 株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)

継続事業	24.06	△13.45
非継続事業	△1.25	△0.55
基本的1株当たり四半期利益(△損失)	22.81	△14.00

希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)

継続事業	24.00	△13.45
非継続事業	△1.25	△0.55
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)	22.75	△14.00

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2024年1月1日 残高	17,117	11,617	△2,616	0	22	12,774	△191
四半期利益 (△損失)	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	8	4,186	48
四半期包括利益	—	—	—	—	8	4,186	48
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	158	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△115	—	—	—	—	—
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	—	—	—	—	—	△226	—
新株予約権の失効	—	—	—	△0	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△115	158	△0	—	△226	—
2024年3月31日 残高	17,117	11,502	△2,458	0	30	16,734	△143

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素		売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計					
2024年1月1日 残高	175	12,780	—	15,209	54,107	35	54,142
四半期利益 (△損失)	—	—	—	906	906	0	906
その他の包括利益	75	4,317	—	—	4,317	1	4,318
四半期包括利益	75	4,317	—	906	5,223	1	5,224
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	158	—	158
株式報酬取引	—	—	—	—	△115	—	△115
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	—	△226	226	—	—	—	—
新株予約権の失効	—	△0	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	△226	226	—	43	—	43
2024年3月31日 残高	250	16,871	226	16,115	59,373	36	59,409

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年1月1日 残高	17,117	11,317	△2,298	—	5	19,397	136
四半期利益 (△損失)	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△1	△3,396	114
四半期包括利益	—	—	—	—	△1	△3,396	114
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△36	—	—	—	—	—
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	—	—	—	—	—	45	—
新株予約権の失効	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△36	—	—	—	45	—
2025年3月31日 残高	17,117	11,281	△2,298	—	4	16,046	250

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計					
2025年1月1日 残高	73	19,611	239	15,486	61,472	36	61,508
四半期利益 (△損失)	—	—	—	△558	△558	△1	△559
その他の包括利益	△113	△3,396	—	—	△3,396	△2	△3,398
四半期包括利益	△113	△3,396	—	△558	△3,954	△3	△3,957
剰余金の配当	—	—	—	△398	△398	—	△398
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	△36	—	△36
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	—	45	△45	—	—	—	—
新株予約権の失効	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	45	△45	△398	△434	—	△434
2025年3月31日 残高	△40	16,260	194	14,530	57,084	33	57,117

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△損失)	1,098	△554
非継続事業からの税引前四半期損失(△)	△72	△27
減価償却費及び償却費	816	881
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△35	△231
受取利息及び受取配当金	△54	△55
支払利息	346	388
為替差損益(△は益)	△503	640
固定資産売却損益(△は益)	△5	△1
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	278	△588
棚卸資産の増減額(△は増加)	△327	1,057
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△569	△137
その他	878	745
小計	1,851	2,118
利息の受取額	54	55
配当金の受取額	0	—
利息の支払額	△255	△282
法人所得税等の支払額	△711	△174
営業活動によるキャッシュ・フロー	939	1,717
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△924	△1,101
有形固定資産の売却による収入	7	1
無形資産の取得による支出	△21	—
その他	△0	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△938	△1,098
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,960	—
リース負債の返済による支出	△113	△82
配当金の支払額	△1	△346
自己株式の売却による収入	42	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,888	△428
現金及び現金同等物に係る換算差額	625	△566
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,514	△375
現金及び現金同等物の期首残高	23,003	23,334
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,517	22,959

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」及び「ブロー・リアルエステイトビジネス」の2つを報告セグメントとしております。「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「ブロー・リアルエステイトビジネス」はブロー、ファン等の送風機等の製造・販売・メンテナンス及び不動産の賃貸等を行っております。

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているセグメントです。

なお、前第1四半期連結累計期間においては「プレジジョン・コンポーネントビジネス」を報告セグメントとしておりましたが、前連結会計年度より「プレジジョン・コンポーネントビジネス」「ブロー・リアルエステイトビジネス」を報告セグメントに変更しており、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。また、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の金額から非継続事業を控除しております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	ブロー・ リアルエステイト ビジネス			
売上収益					
外部収益	19,621	345	19,966	—	19,966
セグメント間収益	0	3	3	△3	—
連結収益合計	19,621	348	19,969	△3	19,966
セグメント利益	1,345	162	1,507	△0	1,507
					金融収益
					554
					金融費用
					△963
					税引前四半期利益
					1,098

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	ブロー・ リアルエステイト ビジネス			
売上収益					
外部収益	17,996	277	18,273	—	18,273
セグメント間収益	0	—	0	△0	—
連結収益合計	17,996	277	18,273	△0	18,273
セグメント利益	287	71	358	0	358
			金融収益		166
			金融費用		△1,078
			税引前四半期利益(△損失)		△554

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。